



# EDIUS<sup>®</sup> 8

EDIT ANYTHING. FAST.

## リリースノート

Software Version 8.00.89 (2015 年 8 月版)

[www.grassvalley.com](http://www.grassvalley.com)

## Windows 7 でご利用になる場合の重要なお知らせ

EDIUS 8 ではビデオ編集用ハードウェアのドライバーインストールに SHA-2 ハッシュアルゴリズムの証明書を使用しています。Windows 7 で SHA-2 ハッシュアルゴリズムを使用するためには、マイクロソフト社のダウンロードセンターよりセキュリティ更新プログラムをダウンロード、インストールしてください。セキュリティ更新プログラムのインストール後に EDIUS 8 のインストールを行ってください。

対象ビデオ編集ハードウェア

- HDSPARK
  - STORM MOBILE
  - 当社製ビデオ編集ハードウェアを搭載するターンキーワークステーション (HDWS/REXCEED シリーズ)
- \*ご利用になる OS が Windows 8/8.1 の場合や、サードパーティー製ハードウェアを使用する場合は該当しません。

SHA-2ハッシュアルゴリズムの証明書を利用可能にするには、2つのセキュリティ更新プログラムのインストールが必要です。これらの更新プログラムは以下の番号順にインストールしてください。

1. [Windows 7 for x64-Based Systems 用セキュリティ更新プログラム \(KB3035131\)](#)
2. [Windows 7 for x64-Based Systems 用セキュリティ更新プログラム \(KB3033929\)](#)

**NOTE:** 本バージョンよりセキュリティ更新プログラムがインストールされていない場合は、インストール中にセキュリティ更新プログラムのインストールを促すメッセージが表示されて、インストールが中断されます。メッセージが表示された場合は、セキュリティ更新プログラムをインストールしてから、再度 EDIUS のインストールを実行してください。

## 更新履歴

以下の不具合を修正・改善しました。

### EDIUS

- セグメントエンコードを使用してタイムラインを XAVC AVC-Intra Class 100 MXF ファイルへエクスポートすると EDIUS がフリーズする。
- H.264/AVC ファイルエクスポートをバッチエクスポートで実行すると、エクスポートしたファイルが破損する。
- SHA-2 ハッシュアルゴリズム対応のための Windows セキュリティ更新プログラムがインストールされていない場合に、EDIUS のインストールを中止するように改善。
- 12bit DPX ファイルが正しく表示されない。
- AVX をサポートする CPU 環境で使用している場合、ガウシアンブラーを適用したタイムラインのエクスポートが EDIUS 7 と比較して遅くなる。
- Intel Quick Sync Video によるハードウェアエンコードが動作しない。
- EDIUS シリアルナンバーがすでに認証されているにもかかわらず、EDIUS 起動時にシリアルナンバーの入力を要求される。
- Windows のディスプレイ設定でフォントサイズを大きくすると、ドロップダウンメニューの表示文字がメニューバーよりも大きく表示される。
- Windows のディスプレイ設定でフォントサイズを大きくすると、EDIUS Bin の FOLDER ペインのクローズボタンにノイズが表示される。
- 体験版用シリアルナンバーを登録してから EDIUS Pro 8 アップグレード版のライセンス認証を行うと、体験版が優先して起動する。

- 体験版用シリアルナンバーを登録してから EDIUS Pro 8 製品版シリアルナンバーを登録すると、体験版の試用期限を終了しても、GV License Manager のライセンス一覧に体験版ライセンスが引き続き表示される。
- タイムラインの先頭に In 点をセットすると、ドラッグによる In 点の移動がしづらい。
- 標準ユーザーでログオンしていると、EDIUS のアンインストール中にライセンスの認証解除ができない。
- エフェクトの表示順序変更禁止を有効にしても、表示順序が変更できる。
- レイアウターのユーザープリセットを保存する確認画面で [いいえ] をクリックすると、同じダイアログがもう一度表示される。

## GV Browser

- AVCHD と XAVC S クリップの取り込みを交互に繰り返すと、GV Browser が強制終了する。
- FTP アップロードがキャンセルできない。
- 登録済みのクリップが取り込み対象として認識される。
- オフラインクリップを含むカタログを XML として出力すると GV Browser が強制終了する。
- クリップの登録中の他のフォルダーを選択すると GV Browser がフリーズする。
- GV Browser 終了時に GV Browser が強制終了、もしくはフリーズする。
- GV Browser 上で Vimeo のアカウントを登録する際、認証コードをマウス操作でコピー、貼り付けると GV Browser が強制終了する。
- ライブラリに登録されたクリップにメタデータが含まれない。
- クリップのプロパティ編集時、カメラメーカー、カメラ型番、撮影者項目に対して、オートコンプリート機能を追加。

## 既知の不具合

### 複数の EDIUS ID が登録できる

現象	EDIUS ライセンスの認証と EDIUS ID の登録が完了している PC に、異なる EDIUS ID と関連づけさせたライセンスを GV License Manager で登録すると、すでに登録されているライセンスが削除される。
回避方法	なし。オプションなどのライセンス認証で 1 台の PC で複数のライセンス登録をする場合は、それらのライセンスが 1 つの EDIUS ID に関連づけられていることをご確認ください。ライセンスの関連づけは、EDIUS ID Web ページのマイページで確認できます。